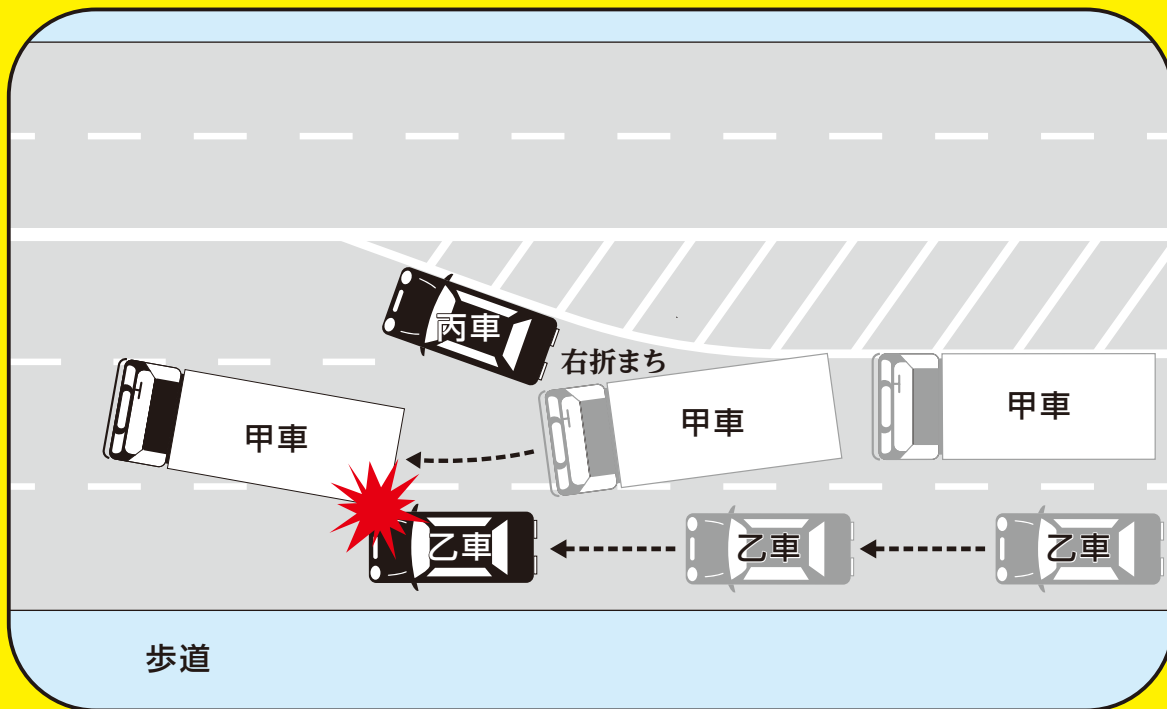


オーバーハングによる振り出し事故!!

～前方車両に気を取られ左後部を他車に接触～



YONKOKYO

事故事例ニュース

第263号

四国交通共済協同組合
安全対策部
坂出市番の州公園6番6号
(安全対策部直通)
0877-85-7992
電話0877-44-4416(代)

どのような場所か…

片側二車線から右折車線が設けられて片側三車線になる交差点手前付近の直線道路（一般国道）

どのような事故か…

甲車は第二車線を走行中、前方で右折車線に進入している丙車の左側方を追い越した際に、第一車線を走行していた乙車の右側面に自車左後部を接触させたもの。

原因は……

前方を進行していた丙車との安全確認に気を取られ、左後方の安全不確認（所謂「ケツ振り」）

この事故を防ぐためには…

- 1 トラックの車両特性を理解する。
オーバーハングによる左右の振り出しは「オーバーハングが大きくなるほど」「ハンドルを切る角度が大きくなるほど」大きくなり、大型車では1mを超えることもあります。自分が運転している車両の特性をもう一度確認しておきましょう。
- 2 周囲の安全確認を徹底する。
運転中は常に周囲の交通の状況に注意して安全確認を徹底しましょう。
- 3 安全な間隔を保持する。
オーバーハングによる振り出しは、自車はもちろん他車にも起きます。前方を走っている車との安全な間隔を保持しましょう。

《事故防止上の注意点》

ゆとりをもった運転を心がけましょう。

ドライバーは「渋滞で納品に遅れる。」「急ぐのに前の車がノロノロ走っている。」等、自分の思い通り運転出来ないと、焦りと苛立ちを感じてしまいます。

その結果、周囲へ目が届かず注意力が散漫となり、また自己本位の無理な運転に陥り冷静な運転が出来なくなってしまいます。

出発時間を5分早めて、時間のゆとりとともに心にゆとりを持った運転が出来るようにしましょう。

トトラックの車両特性を理解して
安全運転に努めましょう！